

富津市健康づくり推進協議会会議録

1	会議の名称	令和5年度第1回富津市健康づくり推進協議会
2	開催日時	令和5年8月9日（水） 午前11時00分～12時10分
3	開催場所	富津市役所 2階 第1委員会室
4	審議等事項	（1）令和4年度事業実績について （2）令和5年度各種事業内容について
5	出席者名	富津市健康づくり推進協議会委員（11名） 小泉義行（富津市副市長）、岡根茂（富津市教育長）、 田中治実（君津中央病院大佐和分院長）、金井要（君津健康福祉センター長）、鶴岡知子（富津市峰上保育所長）、 大野泰代（富津市連合女性会長）、藤平健司（富津市商工会副会長）、吉原徳男（富津市老人クラブ連合会）、赤井義昭（大佐和地区千種新田地区代表区長）、鈴木安夫（富津市民生委員・児童委員協議会長）、渡邊まさ子（富津市スポーツ推進委員連絡協議会長） 事務局（10名） 石井太（健康福祉部長）、地引憲太郎（健康づくり課長）、鹿島亜希子（健康づくり係長）、平野智裕（保健予防係長）、圓川ひろみ（主査）、佐藤美智子（主査）、鈴木真実（総括管理栄養士）、上野桃子（主任保健師）、原幸恵（主任歯科衛生士）、荒井脩杜（主事）
6	公開又は非公開の別	<u>公 開</u> ・ 一部非公開 ・ 非公開
7	非公開の理由	（理由）
8	傍聴人数	0人（定員3人）
9	所管課	健康福祉部健康づくり課 電話 0439-80-1268
10	会議録（発言の内容）	別紙のとおり

令和５年度富津市健康づくり推進協議会会議録

発言者	発言内容
地引課長	・令和５年度第１回富津市健康づくり推進協議会の開会を宣言 本日の会議の内容は、富津市公開情報条例第２３条の規定により、公開となります。なお、本日の傍聴人はおりません。 １４名の委員のうち、出席者１１名で過半数を超えていますので、富津市健康づくり推進協議会設置要綱第６条第２項により会議は成立しております。 会長からご挨拶申し上げます。
小泉会長	・会長挨拶
地引課長	続きまして、次第３、委嘱状の交付に移らせていただきます。
小泉会長	・小泉副市長から君津健康福祉センター長金井要様に委嘱状の交付
地引課長	続きまして、次第４、石井健康福祉部長から委員及び事務局職員の紹介に移ります。
石井部長	・委員紹介 ・事務局紹介
地引課長	それでは、議事に移ります。議事進行については、富津市健康づくり推進協議会設置要綱第６条第１項の規定により、会長が議長となります。
小泉議長	議事に入る前に、会議録署名委員を指名させていただきます。 会議録署名委員に、鶴岡委員、大野委員のお二方をお願いいたします。 (異議なしの声)
小泉議長	続きまして、次第の５の議題に入ります。 (１) 令和４年度事業実績について事務局の説明を求めます。
平野係長	令和４年度の事業実績につきまして、ご説明申し上げます。 健康づくり課の事業として、(１)健康増進事業、(２)母子保健事業、(３)予防接種事業、(４)特定不妊治療費助成事業、(５)妊娠・出産包括支援事業、(６)がん検診、(７)栄養改善事業、(８)献血事業、(９)自殺対策推進事業、(１０)特定健康診査等事業、(１１)新型コロナウイルスワクチン接種事業があり、これらについてご説明申し上げます。

1. 健康増進事業の若年健康診査は、18歳から39歳までの市民で、勤務先等で受診の機会の無い方、国民健康保険加入者や社会保険の扶養者の方に受診していただく為に市独自で実施しております。

特定健康診査は、40歳から始まるので、それ以前から生活習慣病の発症を予防しようとするもので、令和4年度は280名の方が受診いたしました。

成人歯科健康診査は、高齢期における健康維持のため、歯周疾患検診をおこないました。対象者を40歳、50歳、60歳、70歳の方とし、市内の歯科医療機関で実施いたしました。対象者の方々にハガキで受診勧奨を行い、実施期間を7月から12月までとし、108名の方々に受診いただきました。

健康教育・健康相談は、生活習慣病予防の理解を深めていただくとともに、健康的な日常生活が送れるよう、健康や栄養に関する教室などを開催するもので、令和2年度から、新型コロナウイルス感染症の影響により、その開催を控えていたが、徐々に健康教育の機会を作ることができるようになりました。

健康相談は、健康診査受診者を対象にその結果を基に保健指導を行い1,571名の方に実施し、また、健康相談の際に減塩食品や減塩の工夫についての展示を管理栄養士が223名の方々に対し、個別に栄養相談を実施いたしました。

訪問指導は、病気を早期に予防するため、必要に応じて保健師または栄養士が各家庭に訪問し、371名、延べ496名の方々に行いました。

2. 母子保健事業は、妊娠中の栄養、乳児の離乳食、幼児の食事、乳幼児の生活指導、保健指導を行い、母子の健全な成長を図るための支援を行いました。

母子相談は、月齢に沿って細かく教室を開催し、発育発達に合わせた育児や離乳食などの話を保健師や栄養士が行い、育児不安や孤立する母子を防ぐための支援をしております。実施回数、人数は、記載のとおりでございます。

妊婦乳児健康診査は、健康な妊娠、出産を迎えていただくため、受診券を発行し医療機関で行う健康診査の補助を行うものでございます。

妊婦健康診査は14回分で、延べ1,462名、乳児健康診査は2回分で、延べ133名の受診がございました。

妊婦歯科健診は、虫歯、歯周病などの早期発見により、早産や低出生体重児出産のリスクを避けるため、出産のサポートの一つとして、令和3年度から実施し、31名の受診がございました。

1歳6か月児健診・3歳児健診は、母子保健法に基づき行っているもので、1歳6か月児健診は受診者173名で、受診率97.7%、実施回数は9回でございます。3歳児健診は受診者167名で、受診率85.6%、実施回数は9回でございます。新型コロナウイルス感染症や仕事の理由などから受診されない方もいますが、保健師が電話するなどして参加を呼びかけております。未受診者につきましては、訪問

等で状況の全数把握をしております。

母子保健訪問指導等は、妊娠、出産・育児がそれぞれの過程で健全に、継続できるよう、保護者の支援を目的に訪問による母子保健指導を実施いたしました。延べ人数ですが、妊産婦208名、新生児78名、乳幼児149名に対する訪問を行いました。

3. 予防接種事業は、予防接種法に基づき、感染の恐れがある疾病の発生及びまん延を予防するため実施しているものでございます。表の一番下、子宮頸がん予防ワクチン接種（ヒトパピローマウイルス感染症の接種）でございますが、平成25年6月から積極的な接種勧奨が差し控えられることとなっております。

この間、接種の機会を逃した平成9年度生まれから平成17年度生まれの女子を対象に、令和4年度から、時限的に3年間、令和6年度末まで、従来の定期接種の対象年齢を超えて、積極的な接種勧奨を再開することが厚生労働省で決定され実施いたしました。

対象者数は、3,156名で、接種者数は、231名、接種率は7.32%でございます。今後は、子宮がん検診等と連携し接種勧奨の強化を図りたいと考えております。

4. 特定不妊治療費助成事業は、高額となる不妊治療費の一部を助成する事業でございます。令和4年4月1日から特定不妊治療が保険適用となったことに伴い、県の助成対象者は令和4年3月31日以前に治療を開始し、令和5年3月31日までに治療が終了した方で、県の医療費助成承認決定後1年以内の申請をされた方が対象となっております。令和4年度の助成は、6件でございました。なお、出産に至った方は、2組でございます。

5. 妊娠・出産包括支援事業は、産後、退院後の母子に対して心身のケアや育児のサポート等を行い、産後も安心して子育てできるように支援を行う事業でございます。

宿泊型3件、日帰り型6件、助産師による訪問型3件を実施いたしました。利用件数は12件でございました。

6. がん検診ですが、国の指針に基づき行っております。

(1) 胃がん検診は、40歳以上の市民の方を対象に7月から12月にかけて胃部X線間接撮影（バリウム検査）を実施したもので、516名の方々が受診し、受診率は、対象者を住民基本台帳人口の40歳以上の人口で算出すると、1.7%でございます。

(2) 子宮がん検診は、20歳以上の女性を対象に、医療機関で受ける個別検診は4月から1月まで、集団検診は9月に実施し、また、乳がん検診とセットで同日に受診できるレディース検診は8月、10月の2回実施いたしました。

個別で822名、集団で484名の方々が受診し、受診率は、7.1%でございます。

(3) 乳がん検診は、30歳以上の女性を対象に行い、個別で18名、集団で1,127名の方々が受診し、受診率は6.7%でございます。

(4) 結核・肺がん検診は、40歳以上の市民の方を対象に胸部X

線撮影を行ったものでございます。2,284名の方々が受診し、受診率は7.6%でございます。

(5) 喀痰検査に該当した方などを対象に検査を行うものでうち希望者39名が対象となり37名の方々が受診いたしました。

(6) 大腸がん検診は、5月から12月にかけて、40歳以上の市民の方を対象に、便潜血反応検査を実施し1,193名の方々が受診し受診率は3.9%でございます。

各種のがん検診受診者数については、新型コロナウイルス感染症の影響により令和2年度に減少したが、3年度から4年度は回復維持傾向にあります。対象者への勧奨通知を40歳から5歳刻みで行い、市内の郵便局に検診キットを設置していただくなど、受診率向上に努めたところでございます。

7. 栄養改善事業は、食生活改善サポーターの資質向上のために栄養教室や、市の管理栄養士と食生活改善サポーターの協働により食生活改善事業を実施いたしました。

栄養教室は、食生活改善推進員に対する情報提供や技術指導等で、12回開催し、延べ179名の参加がございました。

サポーター活動支援は、イベントや健診会場等で推進活動の支援を行ったもので、22回開催し、234名の参加がございました。

食生活改善事業は、一般市民を対象に健康づくり教室の開催や、地区のイベントの参加、ユーチューブの配信など、10回開催し705名の参加がございました。

10. 特定健康診査等事業は、国民健康保険加入者の健康の保持増進と、医療保険制度の安定的な運営のために「高齢者の医療の確保に関する法律」に規定され義務づけられたもので、(1) 特定健康診査事業、(2) 特定保健指導事業と(3) 国保保健指導事業を「第2期保健事業実施計画（いわゆるデータヘルス計画）（第三期特定健康診査等実施計画）」に基づき行いました。

(1) の特定健康診査事業は、40歳以上の国保加入者が対象で、糖尿病などの生活習慣病予防のためメタボリックシンドロームに着目した検査内容で、更に、慢性腎臓病などの予防のため国の項目に、血清クレアチニンなどの検査を追加して実施し、集団健診と個別健診のどちらかを選択して受診していただきます。

実績が、表の中央部に記載の受診者数は、集団健診と個別健診を合わせて(4)の3,432名で、受診率は、(6)の46.15%と、昨年度から4%向上し、新型コロナウイルス感染症の影響前の、最高受診率を上回る見込みでございます。

この要因としては、特定健診未受診者対策事業にて、強化した結果と考えられます。新規事業として、AIを活用して健診対象者の特性を分析し、効果的な動機付けメッセージで勧奨通知を実施する事業を取り入れました。従来の電話勧奨や国保加入者への窓口での受診勧奨等も併せて実施し、未受診者対策を強化いたしました。これらの取り組みは、補助率10割の特別交付金を活用することができました。

	(2) の特定保健指導事業は、特定健診の結果から保健指導が必要となる方を抽出して行うもので、腹囲が基準以上の方や、基準以下でも BMI が高い方を対象に「動機付け支援」と、更に基準値が高い項目が多い方に「積極的支援」を実施いたしました。 今後も特定健康診査の受診率向上のための取り組みを行い、また、健診・医療情報を活用し、策定したデータヘルス計画を基に効果的な保健指導の実施と評価を行いながら、生活習慣病や慢性腎臓病などの発症予防、重症化予防に努めて、市民の健康を守ってまいりたいと考えております。 1 1. 新型コロナウイルスワクチン接種事業は、令和 5 年度の実施内容も含めて、ご説明申し上げます。 令和 4 年度の新型コロナウイルスワクチン接種は国の対応方針に基づき、3 回目接種、4 回目接種及びオミクロン株対応ワクチン接種を市内 13 の協力医療機関での「個別接種」及び、市役所、市民会館、イオンモール富津を会場としての「集団接種」にて実施いたしました。 また、現在実施しております、令和 5 年春開始接種につきましては、対象の方を、前回の接種から 3 か月以上経過した「65 歳以上の方」、並びに「5 歳以上 65 歳未満のうち基礎疾患を有する方」、「医療従事者の方」、「高齢者施設等に従事している方」などとして実施しているところでございます。 最後に、ワクチンの接種状況は、本日（8 月 9 日）9 時時点で、3 回目の接種率が 79.5%、4 回目の接種率が 62.2%、5 回目の接種率が 36.7%、となっております。 今後も各医療機関と連携して、希望する市民の方が、安全、安心に接種できるよう事業を進めてまいります。
小泉議長	ご質問、ご意見等がありましたら、お願いいたします。
金井委員	3 つあります。 1 つ目が、コロナウイルス感染症に関して、市の方々に非常に協力していただきまして、ワクチンの接種等、非常に苦勞されたことと思います。ありがとうございます。 2 つ目が、この会議資料を作成する際に参考でいいのですが、住民の基本データを載せていただければと思います。例えば、総人口がどれぐらいで、年代別にどのようになっているのかと、参考とありましたら実際どの程度達成できているかわかると思います。 3 つ目は、特定健診未受診者対策事業について、AI を活用してどのようにピックアップされたのか教えてください。
鹿島係長	受診勧奨事業のことについて説明いたします。特定健診対象者全員の名簿から、この方はどういう案内をしたら受診に繋がるかということを対象者の健診受診歴や、治療歴等を含め、専門業者が AI を活用して分析し、5 種に分け、さらに優先順位付けして通知を行います。

	した。そのため、通知文が5種類あります。 7月にこの方法で1回通知し、2回目は9月に健診未受診者に対して、もう1度「最後の機会です。」という通知文を送らせていただいたという事業でございます。
金井委員	保健所もデータ取る際に悩むのは、住民検診で受診券を出した方でなく、会社健診企業等で受診してる方が大きく漏れてしまっていて、検診済みの方を把握できないという点が悩みですが、把握できるものだったのでしょうか。
鹿島係長	会社や企業等で受診されている方の情報把握する体制は、ありませんでした。
地引課長	2つ目の住民の基本データについては、金井委員のおっしゃった通り、来年度からそのような形でデータを記し、皆さん方にお示しをさせていただきたいと思います。
渡邊委員	予防接種事業の件で、予防接種項目がたくさんありますが、この資料を見た際に、受診率がすごく低いのがあります。重要性の告知や、未接種の方々に対しての接種勧奨などは、市の方で計画はありますか。
平野係長	予防接種の接種勧奨について、例えば子宮頸がんワクチンの接種については、子宮頸がん検診と連携し、検診の中で接種の重要性や、案内をしたいと考えております。
渡邊委員	例えば、学校の成長期保健指導等で、市の方からこれだけの未接種があるという情報提供をし、学校と連携して、改善するような考えはありますか。
平野係長	学校の方と連携ということで、教育部の方に話はさせていただいております。どのような方法で子供たちにお伝えしたらいいのか、というお話はさせていただいているところですが、コロナウイルス感染症のワクチン接種を例に挙げると、どの子が接種を行った、この子は行っていないとかの問題が一部あり、現段階では、富津市だけでなく、全国的な問題であると思うので、整理しながら前向きに教育部の方と連携していきたいと考えております。
渡邊委員	学校だけでなく、市民の方に予防接種の大切さ広く掛け合っていけるような雰囲気作りを、広報等を活用したらいいのかなと提案させていただきます。
地引課長	私共も広報またホームページ、安心安全メール等という周知の方法はいくつかございます。ただ、予防接種の日程等をお知らせするだ

	けでなく、接種することの必要性や、効果を示しながら接種勧奨、周知をしていきたいと考えております。
渡邊委員	検診のことについて、結果のところには何人かその他がいるのですが、その内容を教えてください。
圓川主査	その他の項目は、例えば、治療の必要がないポリープや、粘膜の異常等の項目になります。
小泉議長	他に質問がなければ、次の（２）令和５年度各種事業内容について事務局の説明を求めます。
平野係長	令和５年度各種事業内容の内、主だった取り組みについて説明申し上げます。 はじめに、健康増進事業ですが、健康増進法に基づき健康保険未加入者及び若年層の健康診査を実施し、併せて保健指導や健康教育、健康相談、訪問指導を行うことで、生活習慣病の発症予防や重症化予防を図ってまいります。 また、歯科口腔保健事業として、引き続き、成人歯科健診を実施します。歯科衛生士による保健指導は、高齢者が集う場所などに訪問し、講義をするなど、高齢期における口腔内の衛生状況の向上と口腔機能の低下予防を図ります。 次に、母子保健事業ですが、母子の健康保持増進を図るため、母親並びに乳幼児に対する健康診査、保健指導、栄養指導、及び歯科衛生指導を行います。 なお、母子健康手帳は健康づくり課で保健師が面接して発行することで、すべての妊婦に妊娠期から保健師が関わり、出産、乳幼児期の健診等を包括し、支援してまいります。 また、各種健診時の歯科衛生指導に加え、歯科衛生士が地域交流支援センター・カナリエでの歯科衛生指導・相談を行っております。小学校などでの歯科衛生指導の実施は、新型コロナウイルス感染症の影響で行っていなかったが、今年度は希望に応じ、実施してまいります。 次に、予防接種事業ですが、予防接種法に基づき、各種感染症のまん延を防ぎ、市民の健康維持を図ってまいります。 今年度は、受験や就職試験など重要な進路決定を控える中学３年生（平成２０年～２１年生まれ）及び高校３年生相当（平成１７年～１８年生まれ）の方を対象にインフルエンザの予防接種の一部助成を実施してまいります。 次にがん検診事業ですが、がんによる死亡者数を減少させるため、胃がん、結核肺がん、子宮がん、乳がん、大腸がん、口腔がん、の各種がん検診を実施し、がんの早期発見に努めてまいります。なお、今年度からの新たな取り組みとして、口腔がん検診の実施及び結核肺がん検診を１８歳から受診いただけるよう年齢を拡充してまいります。

す。

子宮がん、乳がん検診につきましては、資料に記載の年齢の方に無料クーポン券を発行し、受診していただけるよう勧奨します。

今年度も、子宮がんと乳がんをセットにした集団検診、レディース検診を2日間実施いたします。

また、引き続き、胃がん、肺がん、大腸がんの検診を受けた方には所定の用紙にスタンプを押し、3つのがん検診受診のスタンプが押された方には、市指定のゴミ袋10枚1袋を進呈するスタンプラリーを行うなど、受診率の向上に努めてまいります。

休日在宅当番医事業ですが、休日においても市民の健康を守るため、地元医師会の協力をいただき、輪番制により実施してまいります。

また、歯科医師会の協力により、年末年始の歯科在宅当番医事業を実施してまいります。

次に、君津中央病院企業団負担金ですが、君津中央病院は君津地域4市を構成団体として運営されており、地域医療の中核をなしております。引き続き、救急医療や周産期医療など、安定的な提供を実施できるよう支援してまいります。

広域市町村圏事務組合負担金ですが、夜間の急病に対する医療体制として設置している、君津郡市夜間急病診療所の運営費、また、手術や入院治療を必要とする患者に対応する二次待機施設の運営費等に関する負担金でございます。

特定健康診査等事業でございます。健診受診に際しましては、どの年齢でも集団健診と個別健診の選択制とし、また、2年継続で受診された方には減塩醤油の引き換え券を進呈し、継続的な受診の勧奨及び受診率の向上を目指してまいります。

当該事業については、様々な受診率向上対策によって、一昨年度より4%の受診率を向上させることができました。今年度は、集団健診の予約方法を電話だけでなく、Webで24時間受け付けられるよう整備し、開始したところでございます。また、個別健診では、市内の健診協力医療機関の先生方にも、治療中の対象者へ健診受診を促す協力をいただくなど、市民皆様方の、更なる受診率向上を目指して、まいります。

国保保健指導事業は、補助率10割の特別交付金を活用したもので、特定健診未受診者対策、早期介入保健指導事業、生活習慣病等重症化予防事業、減塩を普及するための栄養・健康相談、の4事業に取り組んでまいります。

主には、特定健診未受診者対策ですが、未だ対象者の5割以上の健康実態が不明なため、引き続きAIを活用した受診勧奨通知事業等を実施し、受診勧奨を強化してまいります。

生活習慣病等重症化予防事業ですが、引き続き、君津木更津医師会、特に富津部会の医療機関の先生方にご協力をいただき、腎臓病地域連携パスを活用して、必要な方に確実な受診勧奨、または対象者に応じた保健指導を実施してまいります。

	今年度につきましては、昨年の本協議会の中で委員の皆様方からお寄せいただきました貴重なご意見等をできる限り反映させていただき資料等の作成に努めました。 今後も、委員の皆様方にわかりやすい資料の提供に努めるとともに、併せて市民皆様の健康増進により一層努めてまいりたいと考えております。 以上で、令和5年度各種事業内容についての説明を終わります。
小泉議長	これより質疑に入ります。質問、意見等がありますか。
金井委員	2つ質問があります。 1つ目が、口腔がん検診は何をイメージされて、歯科医師の担当なのか、医師の担当なのか、どちらがどのように行うのかということを教えてください。 2つ目が、骨髄移植におけるドナー支援事業について、21万円予算付けされており、事業実績では全く報告がなかったのですが、実際どれぐらいの方が申請されているのでしょうか。
原主任歯科衛生士	口腔がん検診は、君津木更津歯科医師会の先生方に委託するとともに、千葉大、君津中央病院の口腔外科の先生方をお呼びし、口腔内の粘膜を中心としてリンパに波及する場合があるため、頸部のリンパの触診などをしながらがんを確認します。40歳以上としたのは厚生労働省の統計から、口腔がんに罹患する方が40歳から急上昇していくということを目安に、今年度から始めるにあたり40歳以上としました。
平野係長	骨髄移植におけるドナー支援事業について、昨年度は0件です。令和3年度については、富津市の職員が1名移植を行いました。しかし、公務員は骨髄移植の補助対象にならないことから、この事業の活用としてありませんでした。
小泉議長	他に質問がないようなので、事務局からは、何かございますか。
地引課長	事務局から1点ご報告があります。平成25年度から健康増進計画である第2次健康富津21により、様々な取り組みを推進してきましたが令和6年3月31日、今年度令和5年度をもって計画期間が終了となります。 今後これまでの取り組みの評価また新たな健康課題を踏まえた次期計画となる第3次健康富津21の策定に取り組んでまいります。委員の皆様方には次期計画の素案ができましたら本協議会を開催し、ご提示をさせていただきますのでよろしくお願いいたします。
小泉議長	本日の議題はすべて終了いたしました。 議長の職を解かせていただきます。

地引課長

以上をもちまして、本日の会議を終了いたします。

- ・令和5年度第1回富津市健康づくり推進協議会の閉会を宣言